

質問回答

令和 5 年 9 月 29 日

「2023-2025 年度課題別研修「緩速ろ過(生物浄化法)による浄水システムと水道管理技術」に係る研修委託契約(企画競争)」

(公告日:令和 5 年 9 月 11 日/公告番号: 23c00543000000)について、配布しました企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P.12	緩速ろ過(生物浄化法:EPS)による小規模浄水	ここで言う小規模浄水とは、給水人口と日給水量が何立方かを教えてください。 日本の分類だと給水人口が「上水道で 5,001 人以上」、簡易水道が「101 人以上 5,000 人以下」、「専用水道が 101 人以上で給水量 20 トン以上/日」	明確な基準を定めているものではありませんが、本研修においては緩速ろ過の技術が研修員の国の村落地域などで活用されることを想定し「小規模浄水」としています。
2	P.12	(2)自然界における EPS 現場視察	自然界における EPS の現場とは、例えば表流水地域の自然湧水の場で良いでしょうか？ 石灰岩地域の湧水も含まれるでしょうか？	緩速ろ過のしくみを説明するにあたって、雨などが土壌の中を通る中で微生物による浄水処理が行われている自然界の現場を視察することを想定しています。 地域の指定はありませんが、上記目的に沿った内容を提案ください。
3	P.13	EPS 装置の製作実習	EPS 装置の製作実習は JICA 沖縄構内で行い、研修終了時までの設置で良いでしょうか？	そのとおりです。製作実習や設置により適した場所があれば、提案に含めてください。

以上